

連絡通信

- 一、防衛司令部、并直轄各部隊間、通信連絡、防衛司令部に於て之を實施ス
- 二、部隊相互間、連絡、傳令其他ノ手段、依り緊密ニ實施スルモノトス
- 三、連絡路、上空及海上地上ノ敵ニ対シ遮蔽シ且常時之ヲ確保シ得ル如ク選定スルモノトス又ノ至數個ノ復連絡路ヲ設定スルモノトス
- 四、視界通信ニ於テ特ニ規定スル事トノ如シ

信号彈

意味

敵上陸ノ企圖アリ戦ニ配備ニ就テ
 敵上陸ヲ開始ス
 遊撃隊攻撃ヲ開始ス(開始又)

0722

敵艦

四 味方識別令は如く海員地帯に

友軍機は如く

名舟只機は如く

3 合言正業は如く

陣地構築交通施設

二 陣地は主陣地帯より最後迄確保し且連続大断

心知多構築は如く

戦力ヲ保存シ又敵戦車陣行動ヲ阻碍シ之ヲ破

得九事三万全

敵艦は如く

遊無隊は如く

新以て敵行は如く

海軍戦斗部隊引上用始

0723

- 一 陣地構築ハ主陣地帯海岸戦陣地交通路ノ順序ニ實
施スルモ、主陣地帯ノ防禦ハ、其軍式ノ以テ
- 二 陣地ハ長条形ノ防禦線ニ東カニテ完成スルモノトス
- 三 主陣地ハ地形ヲ巧ニ活用シテ之ニ所用ノ工事ヲ實施シ
據点式ニ構築スルモノトス、敵ノ襲撃ヲ防シ、敵ノ
築兵ノ前進ヲ阻シ、敵ノ射撃ヲ妨害スルモノトス
- 四 哨壘陣地ハ樹木及叢林ヲ活用シ敵ノ空中ヨリスル
偵察ヲ寫眞偵察ニ含ミテ之ニ對シテ金網ヲ曝露セサル
如ク構築スルモノトス、又敵ノ艦砲射撃ニ對シテ
ハ、勉メテ反對面ヲ利用スルモノトス
- 五 上空ニ曝露セル陣地ハ、勉メテ偽陣地トシテ活用
スルモノトス
- 六 交通路ニ依リ陣地ノ位置ヲ敵ニ曝露セサル如ク、
上空及地上ニ秘密ニ且偽交通路等ヲ設定スルモノトス

0724

ノトス

七 七五器具ハ現有資材ヲ活用スルト異部隊相互

ニ融通使用スルモノトス

八 陣地構築ノ為部隊ハ他ノ作業ヲ實施スル場合

ニ於テモ晝夜間ニ陣地守備基幹部隊ヲ殘

置ニ作業ヲ續行スルモノトス

陣地守備基幹部隊ノ基準左ノ如シ

現兵力ノ如シ

陣地守備基幹部隊ハ陣地構築作業ニ任ズ

以外非常ノ場合現陣地ヲ守備ニ主力ヲ戦斗

配備ヲ掩護スルモノトス

彈藥及資材ノ整備

一 携行彈藥及銃砲側彈藥ノ基準左ノ如シ

海岸戰中部隊及遊軍隊

各人携行

小銃彈

三〇發

手榴彈

二發

機關銃二銃

機關銃彈

二〇連

機關銃二銃

野砲二門

榴彈

一〇發

主陣地占領部隊

各人携行

小銃彈

三〇發

手榴彈

一發

機關銃一銃

機關銃彈

六〇連

機關銃二門

野砲二門

榴彈

三〇發

防空部隊

各人携行

小銃彈

一五發

新込隊 小銃彈 一五發
 二羽衫彈藥 補充 逐次之ヲ實施ス
 二信子彈 八五 基準ニ其ヲ交付ス
 遊撃隊 小銃彈 一五發
 防衛隊 小銃彈 一五發
 新込隊 小銃彈 一五發
 新要 應 出 後 前 二 交付ス

0727

曰 彈藥糧秣及資材等類之得有限之命散補匿等類
 肝事空爆ニヨリ頂上ヲ極限ナルニ至ル事等 同
 又適宜隱匿ノ場所ヲ設テ適時ニ使用ス遺棄等類ニ
 天不久

訓練

一 訓練ノ重要ハ收業部署ヲ防衛戰中配備ハシ
 轉換ニ新込込際ノ訓練ニ置ク
 二 收業部署ヲ防衛戰中配備ハシ轉換ハ通率防
 衛司令官ノ命令ニ從自場變話電信傳令視等
 儀以傳達スニ依リ神速隱密ニ所定ノ配備ニ就キ
 戰中準備ヲ完了スルヲ至眼ニテ訓練ス
 三 新込込隊ハ波著豪膽ノ將兵ヲ以テ編成ス夜暗
 所命ノ地ニ進出シ所命ノ目標ヲ殺傷破壊ヲ得ル
 如ク訓練成テ重タル事トス

0728

之が為に先づ薄暮に於てル教育ヲ概成シタル後夜
暗ノ行動ニ慣熟セシムルモノトス特ニ精神の奮發的
結合ニ夜暗地形ノ暗識隊員ノ目的物ノ破壊殺傷
法突如時ニ於ケル沈着ナル處置等ニ重矣ヲ置
練成スルモノトス

四 斬込隊ヲ使用スル場合ハ敵ノ注意ヲ他ノ方面ニ索
制スル為に偽音信火炎等各種ノ手段ヲ盡シテ其人
任務達成可カラカバ準備訓練スルモノトス

五 斬込隊ノ目的物到着以前ニ於テ建議スル敵ハ極
力迴避シ止ムヲ得サルモ刺殺ニ依リ敵ヲ倒ス如ク訓
練スルモノトス

六 遊撃隊ハ所命ニ應ジ直ニ大發ヲ武裝ニ出動シ得
ルヲ第一トシ次ニ果敢ニ敵上陸艇ノ側面ヲ攻
襲シ或ハ敵上陸兵ノ脊後ヲ逆襲シ陸上實施シ其

混乱ニ乘シテ敵ノ指揮機能ヲ會滅シ爾後ハ斬込
隊トナリ隨時隨所ニ斬込ヲ實施シ敵會滅ノ根
基ヲ作為スル如ク前進スルモノトス

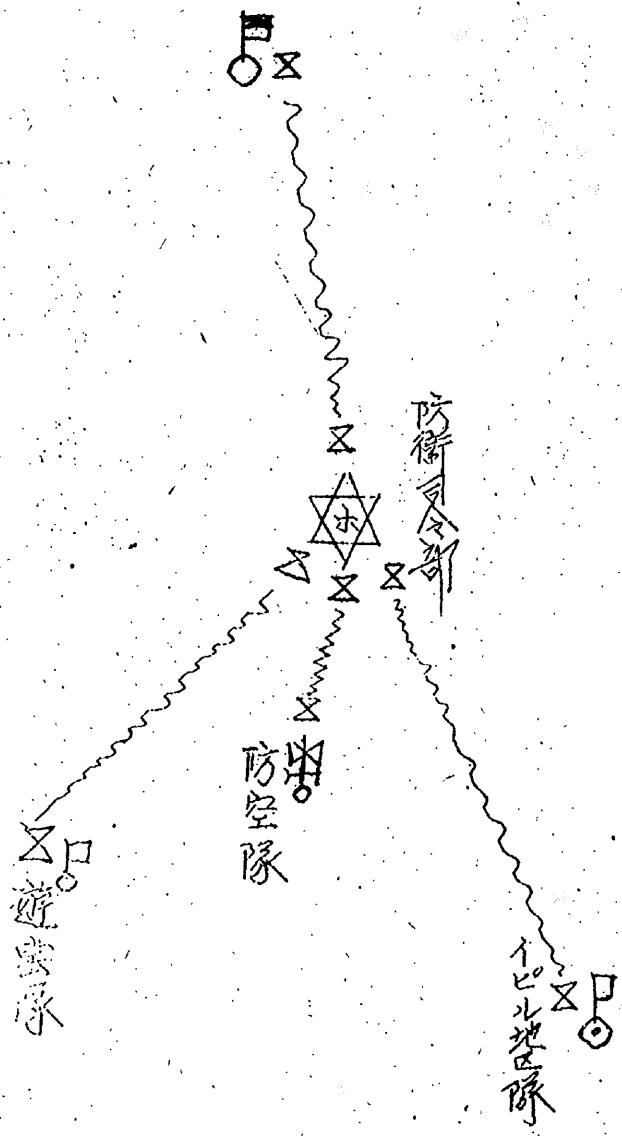
七 防空隊ハ我が防衛戦中ヲ最モ防害スル敵機ヲ
襲墜スルヲ第一トシ所要ニ應ジ敵艦船ヲ射撃シ
之ヲ要港ニ得ル如ク練成スルモノトス

八 予備隊ハ現陣地ヲ確保シ且祈命ノ橋梁ヲ破壊
シ又ハ敵戦車ノ進路ニ適時地雷ヲ布設シ之ヲ襲
撃シ或ハ數個ノ斬込隊ヲ隨時編成シ地区隊ノ戦
斗ニ加入シ得ル如ク練成スルモノトス

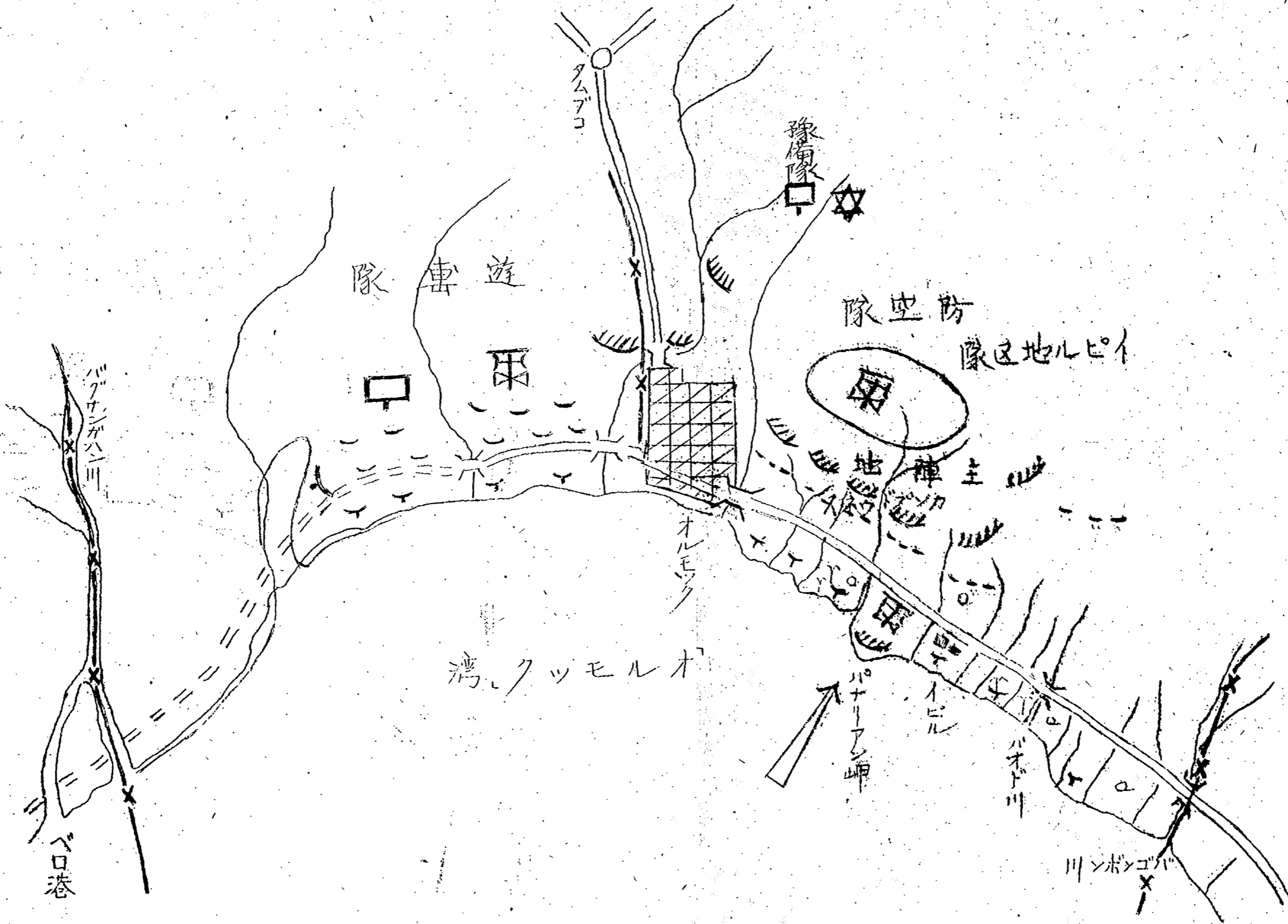
九 以上訓練ハ十二月十日ヲ目途ナシ概成シ逐次之ヲ補
補増強シ速ニ具ノ訓練ヲ完成スルモノトス

0730

オランダ湾沿岸防衛計画附圖第二
防衛隊通信網要圖



0731



オルムツク湾沿岸防衛計画附図第一

0732

命令 陸軍部

一、敵部隊ハオムツシ北方ニ進ミ三叉路附近ニ進ムセリ
又敵ノ増援隊ハ昨十九日夕刻ハオムツニ到着ス

ルモ、ハシ
今増部隊ハ第三中隊右側ニ連ナリ南後ノ

二、部隊ハ現陣地ノ撤シアガンウング山ヲ右側ニトシ

東南面ノ陣地ニ占領セトス
該團部隊(第三中隊)ハ現占領陣地ノ台ヲ

オケ林カガンウング山東南麓ノ山地附近ヲ右側ニシテ現陣地

ハ北側稜線ニ占領スベシ
特ニ東方ヨリ山脚ニ進ミ迂回カシテ敵ヲ撃滅スベシ

現陣地撤退着手ハ本日午後ヨリ逐次実施
スベシ

0733

下
水

第三中隊、第一暗野隊、林隊、橋中隊、概示
今、増部隊、在、羽、豊、不、二、連、撃、ホ、東、有、利、面、一、陣
地、ヲ、占、領、ス、ハ、シ、細、部、現、地、ニ、飛、テ、第、三、中、隊、長
外、各、中、隊、長、ニ、口、達、ス、如、若、隊、一、集、結、陣、地、占
領、ノ、時、機、ハ、決、固、部、隊、新、此、備、線、ニ、就
キ、タ、ン、幾、時、施、ス

三、其他、判、命、ス

尚、船、中、隊、長、其、長

0734

尚船戰作命才五号		尚船隊命令		十一日	
一ノ足附近、敵ハ深中、森林中ニ進入スルハ状況ナレ		前田大隊方面及坪川中隊方面ニモ十数名ヨリナル		敵ハ逃去ス	
軍ノ企圖ハ尚船舶隊長ト東京兵団長トノ指		揮肉俵既ニ送附セル命令ノ如シ		二部隊ハ別隊要圖、如ク陣地ヲ占領シ自水ヲ以テ困	
到着ト共ニ其ノ指揮ヲ反ケイビル附近ノ敵攻		患ノ諸準備ヲナサントス		三隊隊区分及任務左ノ如シ	
左	右	左	右	左	右
長 三三三隊隊長 渡辺 勇一		長 三三三隊隊長 渡辺 勇一		長 三三三隊隊長 渡辺 勇一	
副隊長 竹谷 中隊		副隊長 竹谷 中隊		副隊長 竹谷 中隊	
本隊ト一ノ中隊		本隊ト一ノ中隊		本隊ト一ノ中隊	
任務 要圖ノ如ク陣地ヲ占		任務 要圖ノ如ク陣地ヲ占		任務 要圖ノ如ク陣地ヲ占	
領シ海軍司令官及以東ノ		領シ海軍司令官及以東ノ		領シ海軍司令官及以東ノ	
陣地ヨリイビル附近ノ		陣地ヨリイビル附近ノ		陣地ヨリイビル附近ノ	
敵情ヲ観察シ同ニ		敵情ヲ観察シ同ニ		敵情ヲ観察シ同ニ	
スル		スル		スル	
要圖ノ如ク陣地ヲ占領シ		要圖ノ如ク陣地ヲ占領シ		要圖ノ如ク陣地ヲ占領シ	
陣地ヨリイビル附近ノ		陣地ヨリイビル附近ノ		陣地ヨリイビル附近ノ	
敵情ヲ観察シ同ニ		敵情ヲ観察シ同ニ		敵情ヲ観察シ同ニ	
スル		スル		スル	
本部直轄警戒		本部直轄警戒		本部直轄警戒	
要素ヲ確保シ監視		要素ヲ確保シ監視		要素ヲ確保シ監視	
新造ニ任ス		新造ニ任ス		新造ニ任ス	

陸軍

0735

四、陣地ノ構築要領ヲ左ノ如クニ示スヘシ

左記

特ニ地形ヲ利用シ対砲火及射敵機空機ノ銃撃
禦及戦車ヲ対シテ充分掩護セシムルコトヲ設備シ

又陣地ノ遮蔽ニ注意スヘシ
陣前要兵ハ一部ヲ以テ占領シ將來攻撃多
ク前進ヲ容易ナラシムル

三、攻撃準備内ノ各隊戦斗要領
本候ノ戦ハテ行フ夜襲ノ戦斗動作ハ行フヘシ
六、余ハハナリテ河谷要圍ノ位置ニアリ

尚駐助隊長 赤井大佐

下連隊 砲兵中隊

砲兵中隊 下隊

砲兵中隊

砲兵中隊



(M)

陸軍

0736

尚作命甲六号		尚船船隊命令		カサリ川正街	
一、有力な敵ハバレンシヤニ直入シ赤屋根附近地ニハ		如圖に據兵ヲ遣一部ノ物置集ヲ積大地トシテ		イヒリ北方ニ野屋附近ヲ使甲シマアルモノ也シ	
敵ノ迎撃砲ハ依形トシテ赤屋根附近地及イヒリ		砂糖工場附近ニ在リテ猛威ハ極メツカリ		部隊ハ此處ヲ	
警ノ諸準備ヲ去ト共ニ特ニ斬入ミツク施シ		敵ノ戦力ヲ減殺セトス		此処及附近地ニ	
各部隊ハ此處に從ヒ斬入ミツク施シ其結果		ヲ報告スベシ		斬入地域	
右	地方	地方	地方	地方	目的
船工三十一ノ予三河	赤屋根東側地域	赤屋根東側地域	赤屋根東側地域	赤屋根東側地域	人員殺傷
坪川中隊	赤屋根東側地域	赤屋根東側地域	赤屋根東側地域	赤屋根東側地域	人員殺傷
橋本隊	赤屋根東側地域	赤屋根東側地域	赤屋根東側地域	赤屋根東側地域	人員殺傷
君振隊	赤屋根東側地域	赤屋根東側地域	赤屋根東側地域	赤屋根東側地域	人員殺傷
八ナリ川右岸川口北境	赤屋根東側地域	赤屋根東側地域	赤屋根東側地域	赤屋根東側地域	人員殺傷

小笠原

尚船船隊命令

備序、一組ノ員ハ目的を以テ概未五名
 概未五名
 多ク出テ掃蕩俾得ルニセハハカキハ斷罪ナリ
 法ニハ地形ノ暗黒ナリナリナリナリナリナリナリ
 斬入ミツク施シ



陸軍

0737
0738

尚作命甲未六号		尚船船隊命令		ハナリエ川口正待		陸軍	
一、有力な敵ハハレニシヤニ道ハレテ市層根方地ニハ		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
二、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
三、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
四、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
五、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
六、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
七、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
八、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
九、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
十、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
十一、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
十二、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
十三、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
十四、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
十五、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
十六、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
十七、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
十八、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
十九、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	
二十、ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		ハナリエ川口正待		陸軍	

備考、一組火食の目的を以て用ゐるに於て概ね五名
 程度を以てし、
 二、ハナリエ川口正待
 三、ハナリエ川口正待
 四、ハナリエ川口正待
 五、ハナリエ川口正待
 六、ハナリエ川口正待
 七、ハナリエ川口正待
 八、ハナリエ川口正待
 九、ハナリエ川口正待
 十、ハナリエ川口正待
 十一、ハナリエ川口正待
 十二、ハナリエ川口正待
 十三、ハナリエ川口正待
 十四、ハナリエ川口正待
 十五、ハナリエ川口正待
 十六、ハナリエ川口正待
 十七、ハナリエ川口正待
 十八、ハナリエ川口正待
 十九、ハナリエ川口正待
 二十、ハナリエ川口正待

0737
0738

尚作命申第	尚那船隊命令 桂 11月10日 0000	敵情支軍ハ状況変化ナシ	二部隊ハ持来ノ攻撃ヲ予想シ夜暗ト金他部隊ヲ	誘導シ又ハ自己部隊ニホテ敵地ニ侵入シ得ル如ク準備	三各部隊ハ左記ニテ特ニ持来ノ攻撃ヲ予想シ得ル如ク地形	ヲ偵察セシメ置クベシ(持来ノ攻撃ハ昔ノ如ク急襲)	又ハ敵情支軍ハ状況変化ナシ	一左地区隊長	(一)左地区隊長 位置ヨリ四占飲台ヲ通過スルニトナリ	其東方近ク迂迴シイビリ砂糖工場東方ヨリ攻撃	ヲ攻撃スルニトナリ	(2)川原ハ左地区ヨリ旧炭屋ノ向フカ部ヲ制シタル	至テ旧炭屋ノ部隊ハ左地区ノ向ヨリイビリヲ攻撃	二坪川防	三信濃路	坪川中隊現在位置ヨリ合上東側ニ悉クハナリ	右岸地区ヲ海岸ノ前進シ海岸ヨリイビリ	攻撃スルニトナリ	三膳野防	現在位置ヨリ合上ヨリ旧膳野中隊陣地附近	岸ニ迫出シ海岸方面ヨリ赤屋根方地	襲ヲ攻撃スルニトナリ	四船工三緒防	現在地ヨリ合上ヨリ至テ赤屋根東南端ヨリ合上	向ニ進出シ同地区ヨリ敵舟般ヲ奪取シ海上	リイビリ砂糖工場南方地区又ハイハルモツ	五橋本隊	ハ後岸ニ対シテ
-------	----------------------	-------------	-----------------------	--------------------------	----------------------------	--------------------------	---------------	--------	----------------------------	-----------------------	-----------	--------------------------	------------------------	------	------	----------------------	--------------------	----------	------	---------------------	------------------	------------	--------	-----------------------	---------------------	---------------------	------	---------

陸軍

0739
0740

ナハトス

尚命申第

尚命申第 尚命申第 尚命申第

一 敵情が軍ハ状況変化ナシ

二 部隊ハ持来ノ攻勢ヲ予想シ夜暗ト会他部隊ヲ

誘導スレ又自己部隊ニ於テ該地ニ進入シ得ルハ即チ

三 各部隊ハ左記ニテ特ニ持来ノ攻勢ヲ予想シ得ルハ即チ

四 左記ニテ持来ノ攻勢ヲ予想シ得ルハ即チ

一 左地区隊長

(1) 左地区隊長ノ位置ヨリ田占飲台ヲ通過スルハ即チ

其東方近ク至リ得ルハ即チ

ヲ攻撃スルハ即チ

(2) 川原小隊ヨリ旧遺跡(園)ニ向テ

至テ旧遺跡(園)ニ向テ

一 御川進路

二 御川隊

御川中隊現位置ヨリ合上東側ニ沿ヒ

右岸地区ヲ海岸ノ前進シ海岸ヨリ

攻撃スルハ即チ

三 勝野隊

現位置ヨリ台上下通リ旧勝野中隊陣地附近

岸ニ進出シ海岸ヲ圍ヨリ

端ヲ攻撃スルハ即チ

四 船工正緒隊

現位置ヨリ台上下通リ赤尾船東

向ニ進出シ同地区ヲ

リハ即チ

五 橋津隊

右岸ノ

陸軍

0739
0740

現信四より台と兼中部一地区に至る赤尾根中
より最元標本を採るに地味は向ヒ味入に様
進路

六、外隊進路の困難

現在在隊司令部方面へ現部隊は進路が下り左
標本を採るに便する捷路

七、富永隊

現信四より現部隊及び外隊は進路は採るに
便する捷路

次に